

町報

No. 255

こころふ

1992

6月

発行：江府町役場

〒689-44 鳥取県日野郡江府町大字江尾475
☎0859 (75) 2211 F A X 0859 (75) 2389

編集：総務課

印刷：富士印刷



(国道181号をわたる子供の国保育園児たち)

よく見て渡ろう

横断歩道

まちのうごき

(平成4年5月末)

前月比

世帯数	1,204	(-1)
人口	4,575人	(-9)
男	2,205人	(-5)
女	2,370人	(-4)

7月は愛の血液 助け合い運動月間

献血率は県下で約七%

七月は愛の血液助け合い運動月間です。

この時期は一年間のなかでもっとも、血液が不足する時です。だからこそ、お互いに助け合おうという真心の献血が大切になってきます。

平成二年度において、鳥取県では四五、二七六人の方が献血に協力していただきましたが、総人口に占める割合の七・四%にしか過ぎません。愛の血液助け合い運動月間にちなみ、献血を取り巻く現状について、血液

の働きについて考えてみたいと思います。

安全な輸血のために

私たちが献血車で採血された

血液はまず、血液センターに運ばれ、そこで安全な輸血が行われるよう血液型等をはじめとする厳しい検査が行われます。

主な検査について、次のような検査が行われます。

○ A B O 式血液型検査

血液型を判定する検査

○ 梅毒血清学的検査

梅毒トレポネーマと呼ばれる微生物に感染した人にできる抗体の有無を調べる検査

○ H I V 抗体検査

エイズの原因となるウイルスから感染をふせぐために行う検査

真心の思いやりは

献血から

大切な血液は、こんなにたくさんの方が使われています。

全血製剤

赤血球と血しょうを同時に必要とする状態にある患者さんに使われるもので、血液の全成分を持つものです。

赤血球製剤

赤血球の機能が低下している場合、貧血症の場合に有効です。

血小板製剤

出血がある場合の病気に使用されます

血液成分製剤

凝固因子の減少に必要な血しょう製剤のことです。

血しょう分画製剤

血しょうから特定のタンパク質を分離精製したものです。

大切な血液を有効に

私たちは採血された血液が一定の検査を終ったのちに、すぐにそのまま患者さんなどの血液

を必要とする人に使われると思いがちですが、必ずしもそうではありません。

検査が行われたあと、血液は

それぞれ使い方によって、分けられるのです。

その種類には次のようなものがあります。

- 全血製剤
- 血小板製剤
- 血しょう分画製剤

外国から九〇%も輸入される血しょう分画製剤

ところが、とくにこの血しょう分画製剤は製品になるまでに約六か月の日数が必要となります。

しかも、その九〇%近くが外国から輸入されたものです。

つまり、外国の方の真心の献血によって、日本の多くの方が助けられているのです。

日本での血液の自給を確保する必要があるので現実です。

現在の献血は三つ採血方法が

あります。

二〇〇ml 献血と四〇〇ml 献血 それに成分献血があります。

血液は体重の七〇〜八%を占めており、例えば、五〇キログラムの人の場合は約四〇〇〇ml の血液量になります。その内の一〇%の四〇〇ml の採血は医学的にみても何ら問題はありません。

成分献血とは、血液の中から自動的に血しょうや血小板のみ取り出して、残りの成分はまた

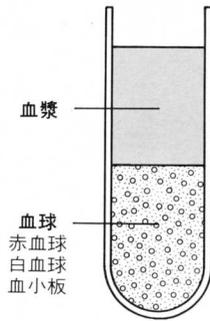
からだの中にお返しする方法です。

これから、高齢化社会を迎えて、血液の需要はどんどん増え

血液はどんな働き

してまますか。

る傾向にあります。四〇〇ml と成分献血など新しい採血方法もでき、大いに若い世代の方々の協力が必要になっていきます。



さて、血液はどんな働きをしているのでしょうか。

血液は酸素やホルモンなどを大切な要素を運ぶ役割があります。血液には血しょう部分と血球部分（赤血球、白血球、血小板）があります。

血しょう部分は栄養部分を運んだり、老廃物を排出したり、血圧を保つたりします。

血球部分（赤血球、白血球、血小板）は酸素を運んだり、二



真心の献血ありがとうございます。江尾郵便局前



酸化炭素を肺から出す働きをします。（赤血球）

病原菌と戦い、身体を防ぐ働

きをします。（白血球）

けがをしたときに血を止める働きがあります。（血小板）

民生課



太田 厚

西田 哲

山川浩市

千藤花美

池田健一

石原由美子

藤森史子

藤原昭仁

井上俱子

加藤 泉

中川秀樹

我が課のモットー

私たちの課は、町民一人ひとりの方とのつながりが多い課ですので職員との和をもって来庁者皆様に、明るく迅速に対応できるように努めます。

衛生施設組合職員



古川武己

前田修一

太田 厚

家庭奉任員



後 栄子

加藤早苗

筒井由子

南波千明

家庭奉任員 南波千明・後 栄子・加藤早苗・筒井由子

衛生施設組合係長 太田 厚・主任技術員 古川武己 技術員 前田修一

衛生係兼係長 西田 哲 保健婦 藤森史子・石原由美子 主任 池田健一

国保係主査 千藤花美 兼主任 中川秀樹

福祉係係長 西田 哲 主任 山川浩市 主任 中川秀樹

町民係兼係長 井上俱子 主任 加藤 泉

民生課長補佐 井上俱子

民生課長 藤原昭仁

役場職員紹介します

子供の国保育園



江尾診療所



嘱託
加藤和恵

嘱託看護婦
亀山笑子

嘱託医師
仲田 朗

園長 藤原 敏江

主任保母 篠田 寛子

保母 川端るり子 仲嶋 明子 川上 明美
 日野尾文衣 下村 佳子 奥田由美子

調理師 谷口 歌子

嘱託 細田ひづる 佐々木直美 森田一姫

我が保育園のモットー

自然のなかで伸び伸び
 生き生き たのしい保育園

建設課



小林健治

日野尾泰司

阿部朝親

塚原 守

手島 慎一

板井 久

下垣吉正

我が課のモットー
 町づくりのため関係者のご理解・ご協力を得て、地域環境整備に努めます。



篠田勇夫

矢下慎二

白石和恵

大塚和子

税務課

- | | | | |
|--------|------|----|-------|
| 水道係係長 | 阿部朝親 | 主任 | 日野尾泰司 |
| 管理係兼係長 | 板井久 | 主事 | 塚原 守 |
| 建設係兼係長 | 手島慎一 | 主任 | 下垣吉正 |
| 建設課長補佐 | 手島慎一 | | 主任 |
| 建設課長 | 板井久 | | 小林健治 |

我が課のモットー
 誠実・親切・和と愛

- | | | |
|--------|----|------|
| 評価係兼係長 | 主任 | 矢下慎二 |
| 税務係係長 | 主任 | 白石和恵 |
| 税務課長補佐 | | 篠田勇夫 |
| 税務課長 | | 大塚和子 |

役場職員紹介します

出納室



梅林明宏

関内志津子

出納係

主査 関内志津子
 主事 梅林 明宏



後 房雄

高山伊磋雄

井上あけみ

同和対策室

我が室のモットー

常に和顔愛語の

心情を忘れずに

室長

高山伊磋雄

同和対策係

兼係長 高山伊磋雄

兼総務課・議世事務局

井上あけみ

嘱託生活相談員

後 房雄

児童館職員(別頁)

議世事務局



遠藤 功

井上あけみ

清水孝司

議会

事務局長 清水 孝司
 兼総務課・同和対策室 井上あけみ
 兼総務課 遠藤 功



収入役 藤原 要



助 役 下村 武美

役場職員紹介します

役場職員紹介します

総務課



誠実な応対

我が課のモットー

総務課長 森 正幸

総務課長補佐 遠藤 功

行政係兼係長 遠藤 功

管財係兼係長 岡田 雄成

庶務係係長 徳岡まゆみ

広報係係長 井上あけみ

財政係兼係長 岡田 雄成

車両管理係主任 藤原 明

主任 川上 良文

主任 松原 俊二

主任 本高 善久

兼主任 藤原 明

兼主任 西岡 浩治

主任 藤原 明

主任 川上 良文

主任 生田 志保

主任 西岡 浩治

主任 松原 俊二

主任 加藤美和子

主任 田中 金明

嘱託登記 田中 金明

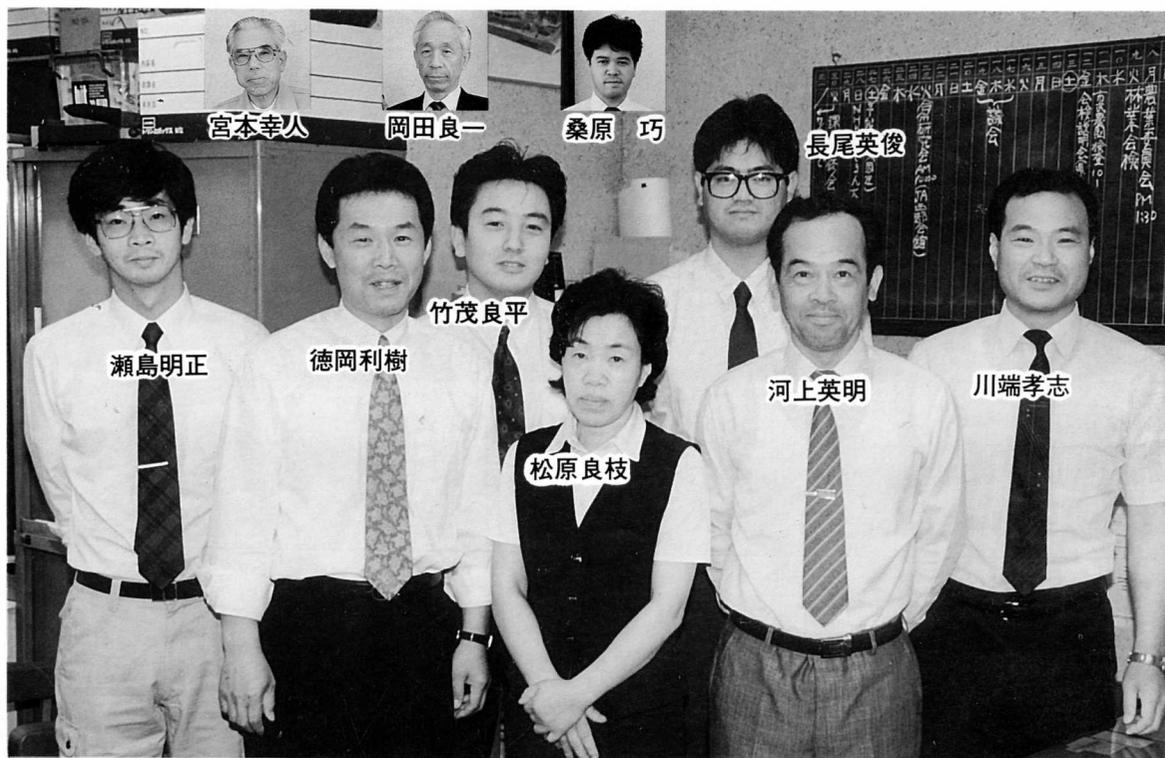
嘱託 加藤美和子

嘱託 西岡 浩治

嘱託 松原 俊二



農 林 課



農業委員会 事務局



事務局(局長心得)
大岩 勝実

自然休養村管理センター 兼所長 河上 英明

兼主任 桑原 巧

振興係係長 徳岡 利樹 雇 竹茂 良平
山村開発センター 兼所長・高齢者創作館 兼管理人
河上 英明

嘱託登記 岡田 良一 宮本 幸人

農林係 兼係長 川端 孝志

主事 長尾 英俊

主任 瀬島 明正

農林課長 河上 英明

課長補佐 松原 良枝

課長補佐 川端 孝志

我が課のモットー
チームワーク第一に先手必勝!

企画開発課



竹内敏朗

末次義晃

大田敏朗

山本節美

原義博

我が課のモットー

私たちの課は、町民の方々には、直接的にはなじみの薄い課だと思えます。しかし、職員一同「何でも屋」の精神で頑張っております。町民のみなさんがもし地域活性化のため、何か行動したい、してみたいと思われたら我が課へご相談下さい。お待ちしております。

企画開発課

課長 竹内 敏朗

企画係

係長 山本 節美

主任 原 義博

開発係

係長 大田 敏朗

雇 末次 義晃

商工観光課



桑原 巧

小澤 籌正

瀬島 明正

我が課のモットー

今まで、甘酒茶屋にりましたが、現在役場内の勤務となりました。今後より一層の、商工観光事業に取り組んで参りますのでよろしく願います。

商工観光課

課長 小澤 籌正

兼主任 瀬島 明正

兼主任 桑原 巧

役場職員紹介します

構造改善課



我が課のモットー

健康で明るい職場づくりを行ない、住民からの要望に対し、早急に対応するよう心がけます。

構造改善課長

岩田 幸房

構造改善課参事

千藤 正

構造改善課長補佐

宮本 正啓

構造改善係兼係長

千藤 正 主任 森田 哲也

主任 梅林 茂樹 兼建設課 小林 健治

兼建設課 阿部 朝親 嘱託 森田 康博

土地改良係兼係長 宮本 正啓 主任 中田 実 雇 谷口 博志

役場職員紹介します

教育委員会・事務局職員紹介します

教育委員会事務局(公民館・図書館)



青砥美智子

加藤 邦樹

清水 礼子

仲嶋 真道

中川久美子

遠藤 克美

末次 雅雄

川上 豊

竹内 幸夫

影山 久志

体育館



松井英樹

見山 收

野田克人



教育長

遠藤 克美

我が事務局のモットー
誠心誠意

次長 末次 雅雄

庶務係係長 中川久美子 兼主任 竹内 幸夫

学事係兼 中川久美子 主任 影山 久志 兼主任 川上 豊 主事 加藤邦樹

社会教育係主任 竹内 幸夫 主任 影山 久志 兼主任 川上 豊 主事 加藤邦樹

社会教育指導員 仲嶋 真道

運動公園社会教育係長 見山 收 嘱託管理主任 野田 克人

臨時職員 松井 英樹

公民館長 遠藤 克美

主任 川上 豊 兼主任 影山 久志 嘱託 清水礼子・青砥美智子

教育委員会・事務局職員紹介します

給食センター



清水友子

井上敦子

浅田恵美子

末次雅雄

川上豊

吉川照子

藤田初枝

所長 末次 雅雄

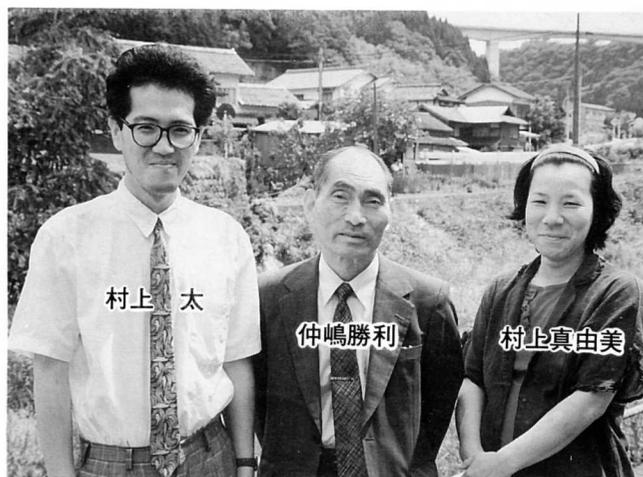
栄養士 浅田恵美子

兼公民館 川上 豊

嘱託調理員 吉川 照子・井上 敦子

清水 友子・藤田 初枝

集会所・児童館



村上 太

仲嶋勝利

村上真由美

所長 兼館長 仲嶋 勝利

嘱託職員 (兼嘱託児童厚生員) 村上真由美

嘱託職員 (兼嘱託児童厚生員) 村上 太

甘酒茶屋・社会福祉協議会職員紹介します

国民宿舎 甘酒茶屋



甘酒茶屋からのぞむ大山

職 員
車 両 主 任
応 接 主 任
業 務 主 任
調 理 主 任
調 理 師 長
副 支 配 人
支 配 人

加藤 嵩
生田 嘉美
末次 信昭
河合 博男
川島 太助
川上 美英里
加藤 一夫
藤原 巧
森田 真寿美
川上 美穂子
山本 由香里
加藤 嵩
伊達 吉章
小椋 真由美
河上 倫子
末次 充子

事 務 局 長
仲 嶋 勝 利
専 門 員
橋 谷 久 美



社会福祉協議会・事務局

甘酒茶屋・社会福祉協議会職員紹介します

◀ お知らせ ▶

町民憲章・募集

みんなので考えよう

町のモットー

◎応募方法

応募様式は問いません。憲章の五項目と応募者の住所・氏名・年齢を記入の上、次の所にお送り下さい。(なお、お一人一案とします。)

◎送り先

江府町大字江尾四七五番地

江府町役場企画開発課内

江府町民憲章事務局

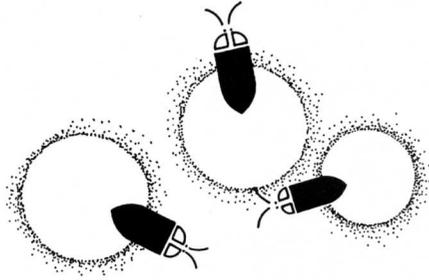
◎応募のしめ切り

平成四年七月三十日(木)

※審査委員会で、応募作品の中から入選作品(五点)

を決め、町発足四十周年記念式典で表彰し、記念品を送ります。なお、応募者全員に参加賞を差し

上げます。



国民年金

年金受給権者が死亡したときは速やかに届出しましょう。

に支払われるはずであった年金が残っているときは、生計を同じくしていた遺族の方にその分の年金(未支給年金といえます。)が支払われます。

遺族の方はすみやかに届出しましょう。

不明な点がありましたら、江府町役場民生課福祉係へお問い合わせください。

自叙伝図書
貸出しスタート

NTT根雨支店

六月から、NTT根雨支店では、全国で自費出版された、珍しい自分史や、著名人の自叙伝を貸出します。

女優の岩下志麻さん、作家の水上勉さんなどの自叙伝もあります。

貸出しについては、次のとおりです。お気軽に、ご利用ください。

○貸出期間 一週間

○貸出冊数 二冊まで

○利用時間 午前九時から午後四時まで

年金を受ける権利は、年金を受けている方が死亡するとなくなりません。遺族の方などが、「死亡届」を最寄りの社会保険事務所または市町村役場の窓口へ提出してください。この届が遅れますと、年金を多く受け取り過ぎて、後で返さなければならなくなることもありますので、ご注意ください。なお、年金は死亡した月の分まで支払われます。死亡した方

まちのわだい

むし歯ありません！ よい歯の表彰



大切にね。きれいな歯



中国四国管区行政監察局長表彰に輝く

安江久夫さん（行政相談委員）

行政の苦情相談に携わってこられた行政相談委員の安江久夫さんがこのたび、中国四国管区行政監察局長表彰を受けられました。

これは、昭和五十六年四月以

来、十一年の永きにわたってご尽力された功績が認められたものです。

表彰式は五月十二日に鳥取市で行われました。

表彰状と記念品が送られました。

（上の写真）

最近の傾向として、糖分をたくさん取るので、すでに虫歯がある三歳児がいるようで、毎日の歯みがきと正しい歯みがき方についても歯科指導が行われました。

表彰者

- | | | | |
|-----|--------|----|-----|
| 洲河崎 | 影山 | 真理 | 和雅 |
| 本五 | 川上 | 真奈 | 豊 |
| 武庫 | 土井垣奈津美 | | |
| 柿原 | 清水 | 洋志 | 史朗 |
| 本三 | 小谷紗也加 | | 成一 |
| 新一 | 山本 | 昇平 | 幸之介 |
| 本五 | 川端 | 将也 | 雄三 |
| 池の内 | 小田 | 将大 | 明彦 |

上の段広場に時計を寄贈

商工会（惑々会）から

商工会の惑々会（代表小林栄さん）から町に時計の寄贈がありました。昭和五十七年に発足

したこの会は、会員相互のコミユニケーションを図り、講演会など開催しています。

この時計は、上の段広場のふるさとの鐘の隣接してある倉庫に取り付けてあります。



行政相談委員とは？

皆さんが身近な場所で相談できるようにするため、各町村の民間の有識者の方の中から総務庁長官が委嘱した人です。行政相談委員は、皆さんが役所のこと、困っている場合、苦情について、公平・中立な立場で、問題を処理し、行政に対する皆さんのご意見を聞き、行政改善に役立てるものです。

新名所誕生／ハーモニーステージ完成

・奥大山にチロルの鐘 鳴り響く

奥大山の里、甘酒茶屋にハーモニーステージ（スイングベルと音楽の泉）が完成し、六月十九日に打初式が行われました。

このスイングベルはジゲおこし交付金事業によつて建設。

総工費、四一、九八二、八〇〇円。

（内、一千万円は県交付金）

カリオンタワーに十四個のベルを取り付け、四季折々に「春の小川」「アルプス一万尺」のぼら「雪山賛歌」などの音楽が高原に鳴り響きます。

その音楽に合わせて、泉にある三基の噴水の水が変化し、夜（午後八時まで）になると水中からライトがあたります。この光景はきつと訪れた人たちの心をなごませることでしょう。

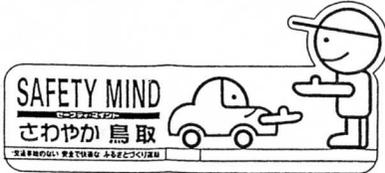
緑はえる草原に一服のファンタジーを漂わせる、ハーモニーステージに一度、来て見てはいかがでしょうか。



音楽に合わせて、町の花あやめを形どった噴水が上がり、夜には三色のライトをあびて、あざやかに輝く。

安全は人と車のゆずり合い

始まります・夏の交通安全県民運動 7/15 ~ 24



夏の交通安全県民運動が七月十五日から二十四日までの十日間実施されます。

夏休みの始まる七月、児童、生徒の交通事故の防止とお年寄りの事故防止を主な目的として行われる県民運動です。

なお、七月十五日は、「交通安全県民の日」です。今一度、交通安全に身の回りから点検してみましよう。



交通事故の根絶を訴えて、大根を配る。昨年の交通安全県民運動より

人の動き



4月届け

四月分

□お誕生おめでとう

貝田 藤原 侑真 長女

日の詰 遠藤 和幸 正樹 長女

本三 中川 結 省治 二男

佐川 坂本 悠典 秀樹 長女

♡ご結婚を祝します

松田 修 福岡県三池郡から

長尾美佐子 小江尾

加藤 司 御机

蘆尾 陽子 日南町から

澤田 興誠 江尾

上田 智美 日野町から

佐々木一成 下安井から

影山 志保 洲河崎

■ごめい福を折ります

八横 幸男 江尾

白川 圭子 溝口町から

岡田 和彦 江尾

遠藤 美紀 境港市から

本五 澤田玉次郎 83歳

佐川 住田よね子 87歳

貝田 森田 静雄 81歳

貝田 武雄 宅

佐川 武雄 宅

貝田 静雄 宅

貝田 静雄 宅

人の動き



5月届け

□お誕生おめでとう

御机 川上 柁維 長男

宮市 原田 美紀 長女

久連 谷口 絢臨 二女

小江尾 清水亜利沙 長女

小江尾 清水亜利沙 長女

♡ご結婚を祝します

澤田 正美 江尾

野外 美里 安来市から

長尾 隆司 日野町から

古川 卓也 宮市

生田 直孝 久連

松長 渚 東京都小平市から

安江 颯 大阪市

竹茂 恵子 俣野から

御机 岡 ともよ 70歳

佐川 前田喜太郎 90歳

宮市 末次 和美 38歳

宮市 末次 和美 38歳

新入社員も入社して、早三か月が過ぎ、だいぶ仕事にも慣れてきたころでしょう。そろそろ、諸先輩の愛のむちがとんでくるころではと想像します。

ある雑誌に次のような標語が載っていました。『叱られたら、しめられた！ ほめられたら、しまった！』最近の若者は叱られたことがないと言われます。親から、学校、生からも、そして近所のおじさんからも。知識を十分に持ち合わせた若者たちにとって、知識のみでは理解しがたい社会は、なんて面倒な所だと感じると思います。上司からの納得のいく説明も必要だが、身体で仕事をおぼえ

ひとこと

ふたこと

一人前の社員になるためにも、叱られることがあった方がいいではないでしょうか。みんな自分のためだから。(善)

